

第 50 回全国左官技能競技大会 （関東ブロック会 東京）

課題施工説明書

記載内容

1. 作業時間
2. 競技設計提案者の課題趣旨
3. 競技課題図
4. 課題の内容および作業仕様
5. 課題施工要領書
6. 全国左官技能競技大会日程
7. 全国左官技能競技大会選手一人に支給するもの
8. 全国左官技能競技大会持参工具等一覧表

1. 作業時間

作業時間は 21 時間 20 分とする。作業は 5 工程とし指定作業を制限時間内に優先するものとする。工程による時間の配分は次の①～⑤に示し、この時間は標準時間とする。なお、打ち切り時間は、標準時間より 10 分経過した時点とする。

- | | | |
|---|--------|-----------|
| ① | 第 1 工程 | 6 時間 00 分 |
| ② | 第 2 工程 | 4 時間 00 分 |
| ③ | 第 3 工程 | 4 時間 00 分 |
| ④ | 第 4 工程 | 4 時間 00 分 |
| ⑤ | 第 5 工程 | 3 時間 20 分 |

2. 競技設計提案者の課題趣旨

この課題は、浅草寺の総門である雷門（正式名称は風雷神門）をモチーフとし、今までにない斬新で風格漂う課題をと考えました。赤い大提灯には左官の文字をあしらえて、左官の再興への願いも込めています。雷門は 942 年の創建以来、幾度となく焼失しますが、そのたびに不死鳥の如く蘇りました。現在の雷門は 1960 年に松下幸之助氏より寄進されたものです。浅草寺開創の年とされる、ご本尊がお姿を現された 628 年と同時代に左官の技術が大陸から日本へ伝来しました。浅草寺と同じく飛鳥時代より 1400 年の長きにわたり継承されてきた、左官の伝統技術が凝縮された高度な課題となっています。